

USB セットアップ マニュアル

HPダウンロードファイルから
セットアップ

▶ **製品ご使用の前に必ずお読みください。**
USB シリアルコンバータはインストールが必要です。

はじめに

本書はダイヤトレンドの USB シリアルコンバータのセットアップ方法に関するマニュアルです。本書の説明にしたがってインストール、設定を行ってください。

ドライバを一度インストールするとアンインストールしない限り本製品を接続しただけで自動的に認識します。

マニュアルを簡略化するため、USB シリアルコンバータ「DIFC-U4M2」のスナップショットを使用しています。実際の操作ではご使用の USB シリアルコンバータの製品名が表示されます。

※「DIFC-U4M2」は「DIFC-U4M」と認識されます。

※パネル取り付けタイプ「DQ-SU2・DFX0-SU4・DGOT-SU2・DINV-SU4・DQ-PU2・DFX0-PU4・DGOT-PU2・DINV-PU4」の 8 機種は各々「DQ-U2・DFX0-U4・DGOT-U2・DINV-U4」と認識されます。

※「DIFC-U2V」は「DIFC-U2」と認識されます。

※メモリ機能内蔵「DQ-U2M/1G・DFX0-U4M/1G・DGOT-U2M/1G・DINV-U4M/1G」の 4 機種は各々「DQ-U2・DFX0-U4・DGOT-U2・DINV-U4」と認識されます。

▶ セットアップの流れ ▶▶

STEP1

ドライバを
インストールする

STEP2

COM ポート番号を
確認する

STEP3

ソフトウェアで
COM ポート番号を設定する

! お読みください

【ドライバについて】

⊘ Windows 2000/98/NT/Me へのご使用禁止

※ Windows 2000/98/NT/Me にインストールすると
USB ドライバに重大な問題が生じます！

— Windows 2000/98/NT/Me をご使用のお客様へ —

Windows 2000/98/NT/Me に対応するドライバは弊社ホームページにてご提供しております。なおインストール、設定方法についてはサポート対象外となりますのでご了承ください。

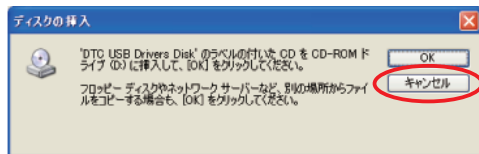
【ドライバのダウンロードはこちら】

<https://www.diatrend.com/download/driver.htm>

! インストールがうまくできない場合はお読みください

旧ドライバ がインストールされているパソコンで、Windows Vista/XP 専用ドライバのインストールを試みると、下図のような画面が起動する場合があります。

この場合、「キャンセル」をクリックして画面を閉じ、旧ドライバのアンインストールを行ってください。
旧ドライバのアンインストール終了後、Windows Vista/XP 専用ドライバのインストールを行ってください。



▶ アンインストール方法については、P. 5 の「ドライバのアンインストール」をご参照ください。

弊社ホームページから製品ドライバをダウンロードし、保存してください。保存したデータを展開してください。

CONTENTS

パソコンの OS をご確認の上、該当ページをご参照ください。
※本書では「DIFC-U4M2」のセットアップ手順を説明しています。
ご使用の USB シリアルコンバータの製品名に置き換えてお読みください。

ドライバのインストール

P. 2

Windows Vista P. 2

Windows XP P. 3

COM ポート番号の確認

P. 4

Windows Vista P. 4

Windows XP P. 4

ソフトウェアでの COM ポート設定 . . . P. 4

ドライバのアンインストール

P. 5

Windows Vista P. 5

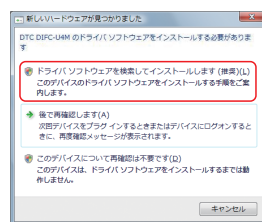
Windows XP P. 5

▶ Windows のハードウェア・ソフトウェアの使用環境によりうまく動作しない場合、ドライバをバージョンアップさせることで解決できる場合がございます。最新版ドライバ情報の詳細は弊社ホームページをご確認ください。

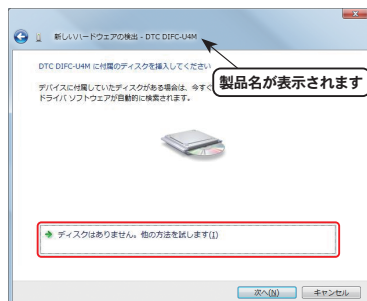
www.diatrend.com

▶ Windows Vista

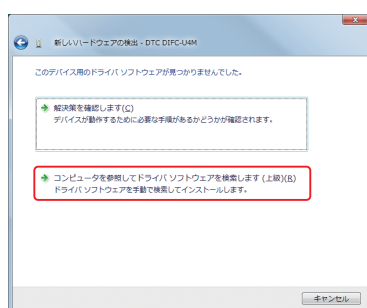
1. DIFC-U4M2 をパソコンの USB ポートに差し込んでください。「新しいハードウェアが見つかりました」が起動されますので、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)」をクリックします。



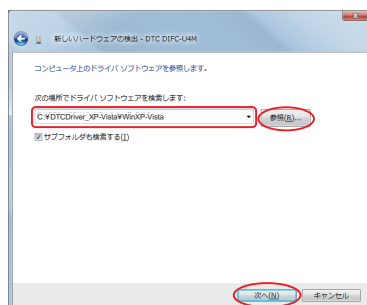
2. 「新しいハードウェアの検出」では「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。



3. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。



4. 「参照」をクリックー「DTCDriver_XP-Vista」(展開したフォルダ)ー「WinXP-Vista」を選択し、「次へ」をクリックします。

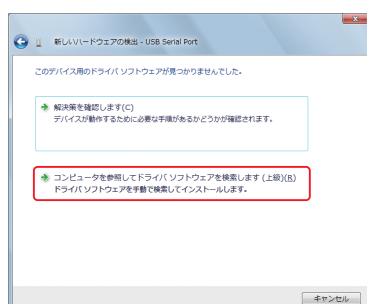


5. 「新しいハードウェアの検出」で「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックします。

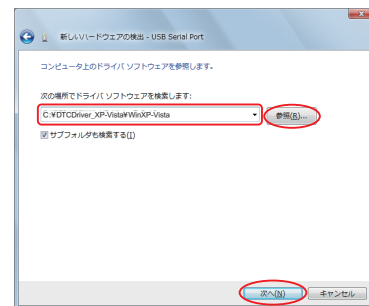
6. 引き続き「新しいハードウェアの検出」が起動されますので「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。



7. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)」をクリックします。



8. 「参照」をクリックー「DTCDriver_XP-Vista」(展開したフォルダ)ー「WinXP-Vista」を選択し、「次へ」をクリックします。



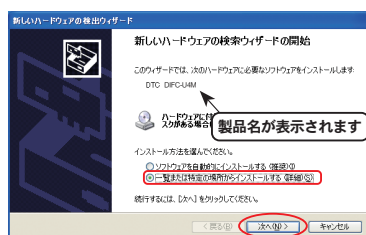
9. 「新しいハードウェアの検出」で「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックしインストールは終了です。
10. インストールが終了しましたら COM ポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号を確認するには、P. 4 の「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

▶ COM ポート番号の確認

▶ P. 4

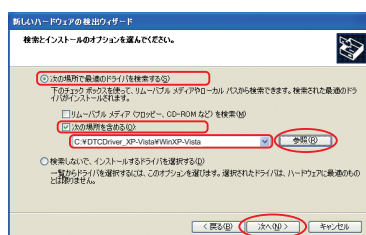
▶ Windows XP

1. DIFC-U4M2 をパソコンの USB ポートに差し込んでください。「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が起動されますので「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し「次へ」をクリックします。



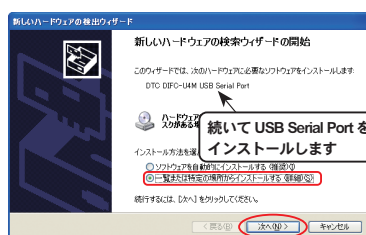
Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載版の場合「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面でインストール時に Windows Update に接続するかを問い合わせる画面が表示されますので「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。

2. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」にチェックを入れます。「参照」をクリック。「DTCDriver_XP-Vista」（展開したフォルダ）→「WinXP-Vista」を選択し、「次へ」をクリックします。

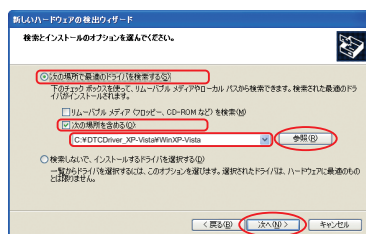


3. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」で「完了」をクリックします。

4. 引き続き「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が起動されますので「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」にチェックを入れます。「参照」をクリック。「DTCDriver_XP-Vista」（展開したフォルダ）→「WinXP-Vista」を選択し、「次へ」をクリックします。



6. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」で「完了」をクリックするとインストールは終了です。
7. インストールが終了しましたら COM ポート番号は自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号を確認するには、P. 4 の「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

▶ COM ポート番号の確認

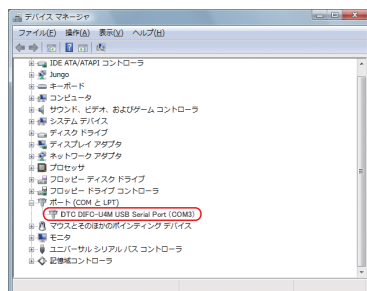
▶ P. 4

自動的に割り付けられた COM ポート番号を確認します。
次のように操作してください。

▶ Windows Vista

1. 「コンピュータ」－「システムのプロパティ」をクリックし「デバイスマネージャ」を起動します。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。

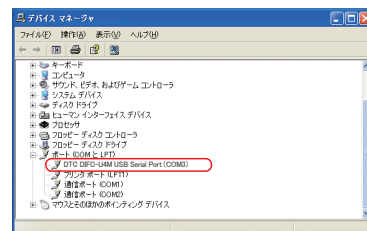


2. デバイスマネージャを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

▶ Windows XP

1. 「マイコンピュータ」－「システム情報を表示する」をクリックし「システムのプロパティ」を起動します。
2. 「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されます。

(例) 右図では、「ポート (COM と LPT)」の中に「DTC DIFC-U4M USB Serial Port (COM 3)」と表示されていますので COM ポート番号は、3 番となります。



3. デバイスマネージャを閉じてください。ご利用になるプログラムの通信設定で確認した COM ポート番号を選択し、通信してください。

【注意】弊社製品は全て異なるシリアル番号を持っています。そのため、USB シリアルコンバータケーブルを複数本お持ちの方は各ケーブルを初めて接続する際、異なる COM 番号が割り振られます。
同じ型式のケーブルの場合でも異なる COM 番号が割り振られます。

ソフトウェアでの COM ポート設定

COM ポート番号は、ドライバのインストールが正常に完了するとデバイスマネージャに表示されます。確認方法は、「COM ポート番号の確認」をご参照ください。

COM ポート番号の確認後、ご使用のソフトで COM ポートの設定を行い、FA 機器と通信してください。

ここでは、三菱電機製ソフトウェア GX Developer での設定方法について説明します。

▶ 三菱電機製ソフトウェア GX Developer での COM ポート設定

1. 「オンライン」－「接続先指定」をクリックします。
2. 「シリアル」を選択しダブルクリックします。



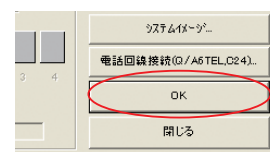
3. 「パソコン側 I/F シリアル詳細設定」が起動しますので、デバイスマネージャで確認した COM ポート番号を設定し「OK」をクリックします。
(右図では COM 3)



4. 設定すると COM ポート番号が「COM 3」と表示されます。



5. 「OK」をクリックします。



以上で読み出し・書き込み・モニタ等の通信が可能です。

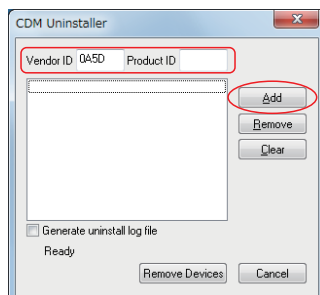
※他のソフトウェアでの設定については、各ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

インストールが中断・失敗等した場合は、アンインストールを行い、最初からインストールし直してください。

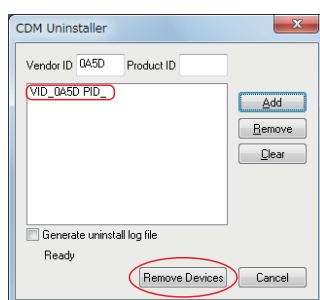
▶ Windows Vista/XP

1. 弊社ホームページから製品ドライバをダウンロードし、保存してください。保存したデータを展開してください。
2. 「DTCDriver_XP-Vista」（展開したフォルダ）－「CDMUninstaller_v1.4」－「CDMUninstallerGUI.exe」をダブルクリックし「CDM Uninstaller」を起動してください。

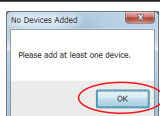
3. 「CDM Uninstaller」で「Vendor ID」に半角大文字で「0A5D」と入力、「Product ID」は空欄にした状態で「Add」をクリックしてください。



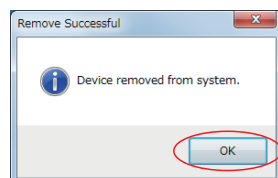
4. 枠内に「VID_0A5D PID_」と表示されていることを確認し、「Remove Devices」をクリックしてください。



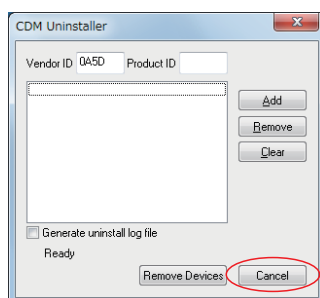
「VID_0A5D PID_」と表示されていない状態で「Remove Devices」をクリックすると「No Devices Added」が表示されます。「OK」をクリックし、再度表示を確認してください。



5. 「Remove Successful」と表示されましたら「OK」をクリックしてください。



6. 「CDM Uninstaller」で「Cancel」をクリックしアンインストールは終了です。



【ログファイル作成機能】

「Generate uninstall log file」にチェックを入れた状態でアンインストールを行うと、アンインストールのログファイルを作成することが可能です。

